

——市政運営上の問題点をいくつかひろいあげてみました。ご意見をお寄せ下さい。

「第2期財政健全化計画」(案)で 2012年

また公共料金いっせい値上げの計画



保育料から火葬代まで

2007年12月議会に提案された料金値上げは、保育料から火葬代まで、総額で約2億8000万円になりました。

使用料、幼稚園保育料は 値上げストップ

このうち、プールや体育館、市民会館、勤労者会館、市民センター、スポーツグラウンドなどの使用料や幼稚園保育料については、各会派が一致して、値上げをストップさせました。

また、市民病院の初診手数料加算金は、値上げ幅を半分に縮小させることができました(2倍化→1.5倍化)。

手数料は値上げ

—日本共産党以外が賛成

印かん証明・課税証明・被災証明・その他の証明などの手数料については、日本共産党は「公共料金が安い吹田のいい面をなくすべきでない」と反対しました。しかし、他の会派がすべて賛成したため、50%までの値上げが決まりました。

次回のいっせい値上げは2012年

「第2期財政健全化計画」(案)では、使用料等の見直しを2012年に実施し、6億4000万円の負担増をおしつける計画になっています。

「ゼロクリア大作戦」で市民サービスの 全面見直し作業が行なわれています

サービスカットの具体例

- 敬老事業が70歳から75歳に縮小されました。
 - 身体障害者手帳の交付を受ける際に必要な診断料補助について、市の助成が廃止され、非課税世帯のみに縮小されました。
 - 障害者相談支援と地域活動支援センター強化のための予算が10%カットされました。
 - 高齢者の寝具の乾燥、消毒サービスの回数が減らされました（予算32%カット）。
 - 高齢者団体などへの福祉バス貸し出し（無料）が減らされました（のべ280台→235台に）。

- 勤労者会館で行なわれてきた囲碁・将棋大会や水泳大会などが中止になりました。

さらに検討されているサービスカット

- 生活困難者への歳末見舞金支給を廃止する。
 - 経済的に就学困難な小中学生に対する就学援助費支給を所得制限の強化などで対象者をへらす。
 - 心身障害者(児)等への福祉年金支給の所得基準を見直す。

他方でこんな浪費が!

5億円の「まちの駅」建設

市は9月、旧大阪法務局吹田出張所跡地(金田町)を買い取り、「(仮称)吹田まちの駅」を整備する、と発表しました。土地購入に約2億円、建設費に約3億円かかる見込みです。本当に必要な施設なのか、問われています。



4000万円かけて ゼロ系新幹線を展示

「東部拠点」開発予定地(吹田操車場跡地の一部)内に展示される予定のゼロ系新幹線。現在、特注の300万円のシートがかぶせられて仮置きされています。これで「にぎわいを呼ぶ」と言いますが……



▲「東部拠点」開発予定地内に、4000万円かけて仮置きされているJR系新幹線

意見書に対する対応の特徴

——日本共産党が提案し、可決されたもののなかからひろいあげてみました。

(贊成 = ○)
(反対 = ✗)